

# ■平成26年度事業 ～高田開府400年を祝う・学ぶ・伝える～

## ■高田開府400年祭

高田城が築城されたと言われている7月5日を「高田開府の日」と位置付け、7月4日(金)、5日(土)、6日(日)の3日間にわたり高田開府400年を祝う・学ぶ・伝える「高田開府400年祭」を開催しました。

### 前夜祭記念講演会

元NHKエグゼクティブアナウンサーの松平定知氏を講師に迎え、高田城や松平忠輝公と五郎八姫、徳川家康など高田開府400年にまつわるエピソードをユーモアを交えながら紹介いただきました。高田城城主から改易された忠輝公や松平光長公について、当時としては極めて長寿であったこと、のちに名誉が回復されたことなどをお話いただき、「高田開府400年は極めておめでたい祭だと再確認したい」と締めくくっていただきました。

- 開催日：平成26年7月4日(金)
- 会場：上越文化会館 大ホール
- 講師：松平 定知氏(元NHKエグゼクティブアナウンサー)
- 演題：「その時歴史が動いた」の現場から  
～高田城を巡る人々～
- 来場者数：1,200人



### 記念式典

高田開府400年という地域の歴史の大きな節目を祝うとともに、次なる100年へと力強く歩みを進めていく契機とするため、記念式典を開催しました。サプライズで安倍首相からのビデオメッセージが披露されたほか、「記念トーク」では上越市にゆかりのある領主の現当主4氏と松平定知氏が、高田藩にまつわる歴史や各領主のエピソードなどを語り合い、今後の上越市の発展を願いました。

- 開催日：平成26年7月5日(土)
- 会場：上越文化会館 大ホール
- 記念トークゲスト：徳川 恒孝氏、上杉 邦憲氏、榊原 政信氏、伊達 泰宗氏
- コーディネーター：松平 定知氏(元NHKエグゼクティブアナウンサー)
- トークテーマ：  
「上越市の礎を築いた領主たち～未来へのメッセージ～」
- 来場者数：1,255人



海音鼓(大潟区)によるオープニングアトラクション



式辞(村山秀幸上越市長)



安倍首相ビデオメッセージ



記念トーク(左から徳川氏、上杉氏、榊原氏、伊達氏)

## 記念フォーラム「高田城と城下町」

平井聖氏(昭和女子大学特任教授)、藤井恵介氏(東京大学教授)、加藤章氏(元上越教育大学学長)をお招きし、高田城と城下町の成り立ちや歴史的背景への理解を深めるとともに、次代を担う中学生や市民の皆さんと今後のまちづくりについて考えるフォーラムを開催しました。

■開催日：平成26年7月5日(土)

■会 場：城東中学校体育館

■講 師：平井 聖氏(昭和女子大学特任教授)、藤井 恵介氏(東京大学教授)、  
加藤 章氏(元上越教育大学学長)

■コーディネーター：川村 知行氏(上越教育大学教授)

■来場者数：553人



## 城下町高田わくわく“楽市”2014

上越市のご当地グルメや名産・特産品の販売、地域の伝統芸能をはじめとする様々なステージなど、高田開府400年の魅力をぎゅっと凝縮したイベントを開催しました。会場には安塚区・キューピットバレイから運んだ雪で作った雪の広場や市内の最高積雪深(8m18cm)を体感できる高所作業車の設置、北陸新幹線開業にさきがけたE7系ミニ新幹線の運行も行いました。ペットボトルモニュメント「高田城三重櫓」の制作には、ペットボトルの収集から現地での設営まで、市内の中学生やボランティアの皆さんからもご協力いただきました。また、上越市立高田図書館内にJAXA(宇宙航空研究開発機構)からお借りしたロケットの模型を展示しました。

■開催日：平成26年7月5日(土)～6日(日)

■会 場：高田公園内

■来場者数：42,000人(7/5(土)の花火大会を含む)

### ●ご当地グルメ・特産品販売



●ステージイベント



高田開府400年祭



高田開府400年祭  
城下町高田 わくわく“楽市”201



●夏に雪の広場



最高積雪深(8m18cm)体験

●ペットボトルモニュメント「高田城三重櫓」



●北陸新幹線E7系ミニ新幹線運行



●JAXAロケット展示



## 高田開府400年記念花火大会

上越市では初となるフルカラーレーザーによる演出も交えた記念花火を打ち上げ、多くの来場者とともに高田開府400年を祝いました。

■開催日：平成26年7月5日(土)

■会場：高田公園内(打上場所：高田城三重櫓及び高田公園野球場周辺)

■内容：高田城三重櫓周辺…特殊効果花火76基、フルカラーレーザー 1基  
高田公園野球場周辺…打ち上げ花火705発



## 高田城土塁探検ウォーク・高田城本丸柵形土塁発掘調査現地見学会

日頃は立ち入ることのできない高田城の土塁や発掘調査の現場を案内人の解説を聞きながら散策し、高田城の規模を体感するとともに当時の高田城の姿に思いを馳せました。

■開催日：平成26年7月6日(日)

■会場：高田公園内

■参加者数：290人

### ●高田城土塁探検ウォーク



### ●高田城本丸柵形土塁発掘調査現地見学会



## いろは 五郎八姫のお輿入れ行列・市民祝祭パレード

様々な衣装をまとって登場した総勢100人による五郎八姫のお輿入れ行列は壮観で、沿道から観覧いただいた大勢の観客の注目を集めました。同時に開催した市民祝祭パレードには、子ども神輿やマーチングなど多くの団体から参加いただき、高田のまち全体がお祝いムードに包まれました。

高田公園内の特設ステージで執り行われた「婚礼の儀」では、当時のしきたりに倣って「式三献」を実施。最後は、観客も含めて全員で「五本メ」を行い、出演者、観衆の心が一つとなって、新たなまちづくりの幕開けを感じられるフィナーレとなりました。

■開催日：平成26年7月6日(日)

■会 場：高田駅前広場(出発式)

高田本町通り～お馬出しの辻～司令部通り～高田公園(お輿入れ行列・市民祝祭パレード)

高田公園「城下町高田わくわく“楽市”2014」特設ステージ(婚礼の儀)

■参加者：お輿入れ行列…100人

市民祝祭パレード…503人(子ども神輿・ねぶた風山車…9団体313人、マーチング…4団体190人)

■来場者数：5,000人

### ●五郎八姫のお輿入れ行列・出発式(高田駅前広場)



●市民祝祭パレード(高田本町通り～お馬出しの辻～司令部通り～高田公園)



●五郎八姫のお輿入れ行列(高田本町通り～お馬出しの辻～司令部通り～高田公園)



●五郎八姫のお輿入れ行列・婚礼の儀(高田公園「城下町高田わくわく“楽市”2014」特設ステージ)



# ■平成26年度事業(通年事業)

7月4日(金)～6日(日)にかけ開催した「高田開府400年祭」のほか、通年にわたり「祝う」「学ぶ」「伝える」のテーマに基づき様々な事業を実施しました。

## ■企画展等事業

### 越後高田歴史回廊

「高田開府400年のお宝展(これからの100年に向けて残していきたいもの(文化)を市民みんなで共有する)」をテーマに、各施設を回廊する「お宝展」を開催し、高田城のジオラマや旧細巾会館部材を展示したほか、伝統芸能・伝統文化などを紹介しました。

- 開催期間：平成26年10月18日(土)～平成27年3月31日(火)
- 会場：高田城三重櫓、旧師団長官舎、旧第四銀行高田支店、町家ほか
- 来場者数：14,023人



### 歴史遺産巡り

町家の公開を行うとともに雁木通りなどを巡るまちなみ散策ミニツアーを開催しました。

- 開催期間：通年(定例見学会のほか、イベント開催時などにも随時実施)
- 会場：旧今井染物屋、旧金津憲太郎桶店、町家交流館高田小町周辺
- 公開日数：99日
- 来場者数：4,544人



町家公開

### 偉人・先人功績紹介事業

上越市の偉人や先人の功績、各地域の歴史文化資源を紹介するパネルを展示しました。

- 開催期間：平成26年4月17日(木)～4月29日(火)
- 会場：ミュゼ雪小町、旧第四銀行高田支店ほか
- 来場者数：1,054人



## ■ 歴史記録事業

### 高田城下絵図等の複製の制作・活用事業

高田藩の城下町として栄えてきた高田周辺の時代の移り変わりを、古地図や現在のガイドマップと見比べながら散策できるよう、来訪者に対する城下町高田の街歩きツールとして「高田城下町絵図複製縮小版」及び「高田城下町絵図クリアファイル」を制作し、ノベルティとして配布したほか、上越市立総合博物館、上越市埋蔵文化財センター及び上越書店組合加盟書店等において有償で頒布しました。

- 作成部数：「高田城下町絵図複製縮小版」…5,000部  
「高田城下町絵図クリアファイル」…5,000枚
- 頒布価格：「高田城下町絵図複製縮小版」…1,000円/1部  
「高田城下町絵図クリアファイル」…200円/1枚



### 高田開府400年記念歴史誌活用事業

高田開府の意義を歴史上の史実としてわかりやすく紹介した記念誌(H25年度に制作)を高田開府400年記念式典参加者等に配布したほか、上越市立総合博物館、上越市埋蔵文化財センター及び上越書店組合加盟書店等において有償(1,500円/1冊)で頒布しました。

また、高田開府400年を契機として、部落差別の歴史を正しく理解し、差別を許さない人権感覚と差別解消への意識を高めるため、上越市及び上越市教育委員会との共催により「人権・同和問題を考える市民セミナー」を開催しました。

- 開催日時：平成26年11月22日(土)
- 会場：上越教育大学
- 来場者数：327人



### 春日山城、福島城、高田城と城下町再現映像活用事業

春日山城から福島城、高田城へと移り、高田藩の繁栄期、当時の高田城や城下町高田の姿を再現し、歴史的な解説を加えた再現映像「三城物語」(H25年度に制作)を、市民をはじめ広く視聴いただくための環境を整備しました。

- 内容：①市内公共施設等での放映
  - ・ 放映施設…上越市立総合博物館  
高田城三重櫓管理棟  
上越市埋蔵文化財センター  
直江津学びの交流館  
イレブンプラザ  
あすとぴあ高田
- ②市内の小・中・高等学校への配布
- ③動画投稿サイト「YouTube」を活用したインターネット配信
- ④市民等へのオート版DVD限定頒布(500円/1枚)
  - ・ 申込期間…平成26年9月16日(火)～10月16日(木)
  - ・ 申込人数…267人
  - ・ 頒布枚数…399枚
- ⑤マニュアル版を軽量版に改編
  - 小中学校等での教材としての活用しやすさを高めるため、学校備え付けのパソコンでも動作する軽量版を制作(改編)



上越市立総合博物館での放映

## 榊原文書藩政日記パンフレット活用事業

高田藩と密接な関係にある榊原文書のうち、藩政日記を主として市民に分かりやすく紹介するパンフレット(H25年度に制作)を市内公共施設等に配置したほか、県内公立図書館及び全国の史学系大学等に配布し、高田開府400年をPRしました。

■配布部数：市内4,888部、市外791部



## 時の鐘の解説看板設置

高田城下に時刻を知らせた釣鐘(現在、瑞泉寺に残存)の存在周知を図るため、釣鐘があったとされる上越市シニアセンター本町ふれあい館に解説看板を設置しました。また、7月4日(金)～7月6日(日)の高田開府400年祭の開催にあわせ、高田城下町が形成された当時に城下一帯へ「時の鐘」により時刻の周知を行っていたという伝えを再現するため、瑞泉寺及び寺町まちづくり協議会からご協力いただき、7月5日(土)に12寺社において時鐘(時刻の周知)を実施しました。

■設置看板の内容：幅1,200mm×高さ1,200mm、格子付き 1基



## 高田公園内看板設置

高田公園に訪れた観光客が、観光ガイドによる説明がなくても、高田城の遺構や歴史について理解が深まるよう、高田公園内に高田城の遺構や歴史を紹介する案内看板を設置しました。

■設置看板の内容：大手橋と外堀の規模の解説看板 1基(幅990mm×高さ2,200mm)

大手門の解説看板 1基(幅1,000mm×高さ800mm)

南本城御門跡(内柵形)の解説看板 1基(幅990mm×高さ2,200mm)

二の丸・三の丸・二の宮御殿の解説看板 1基(幅990mm×高さ2,200mm)

本丸土塁と内堀の規模等の解説看板 1基(幅990mm×高さ2,200mm)



## 高田城絵図の看板設置

高田公園から本町・寺町への回遊性を向上させるとともに、高田藩の歴史についての理解を深めてもらうため、高田郵便局隣の大手町広場に高田城下絵図の看板を設置しました。

■設置看板の内容：幅2,600mm×高さ2,500mm 1基



## 高田開府400年祭パネル展

高田開府400年祭のメイン会場である高田公園から高田本町商店街への回遊性を向上させるとともに、高田開府400年の歴史について理解を深めてもらうため、高田開府400年記念誌に掲載されている事柄のうち、主に「近代の高田」にスポットあてたパネル展を開催しました。

■開催期間：平成26年7月5日(土)～6日(日)

■会場：大手町小学校体育館

■展示パネル：幅900×高さ1,800 11枚  
(記念誌掲載内容を拡大したもの)



## 集客イベント事業

### 第2回「三城物語」検定

上越市検定実行委員会が主催する春日山城・福島城・高田城の三つの城があった時代の約500年間と現在の上越市に関する検定について、かかる経費の一部を支援しました。

■開催日：平成26年11月9日(日)

■会場：上越教育大学

■主催：上越市検定実行委員会

■受験者数：79人



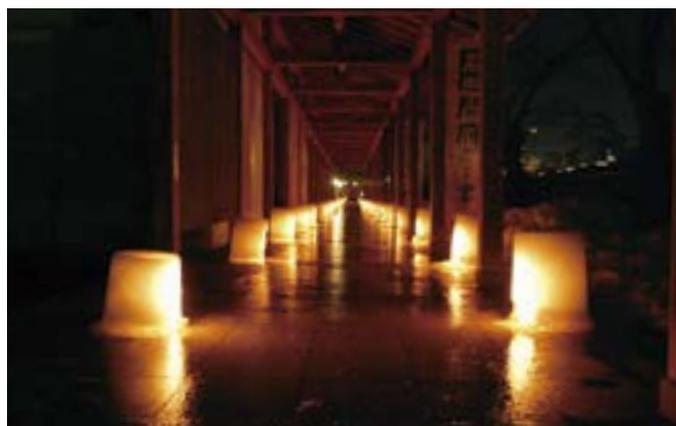
## 冬の高田城 雪行燈めぐり

前年まで高田公園でのみ実施していた雪行燈めぐりの規模を拡大し、高田駅前から高田公園まで約3,000個の雪行燈・雪灯籠を制作しました。旧第四銀行高田支店での採火式には市内の小学生から参加いただいたほか、高田公園での点火式には当日の来場者からも参加いただきました。

■開催日：平成27年2月7日(土)

■会 場：高田駅前～高田公園

■来場者数：2,900人

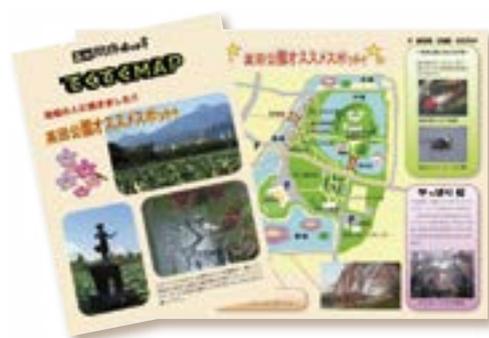


## 次世代継承事業

### 高田公園マップを作ろう！

高田公園の城郭時代と現在の両面マップで公園散策と歴史物語をリンクさせ、次世代へ継承するためのツールとして、上越総合技術高校及び高田公園周辺中学校と協力し、高田公園マップを作成しました。

■作成部数：10,000部



## 桜プロジェクトJ（高田公園の桜を100年後に残す協働事業）

市民共有の財産であり、重要な観光資源でもある高田公園の桜を100年先まで守り育てていくため、桜の保全・管理に関する研修会や実地講習を開催しました。

■会 場：高田公園内

■開催日・実施内容・参加者数

	開催日	内容	参加者数
第1回	6/14(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高田公園さくら長寿命化計画について</li> <li>・公園内桜観察</li> <li>・お礼肥え作業</li> </ul>	10人
第2回	9/20(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源としての桜について</li> <li>・公園内桜観察</li> <li>・腐葉土づくりについて</li> </ul>	11人
第3回	11/8(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜管理方法について</li> <li>・枝剪定実施</li> <li>・腐葉土づくり体験</li> </ul>	18人



9/20 (第2回)



11/8 (第3回)

## さくらフォーラムin上越 事前準備

高田公園の桜をはじめ、市の観光資源であるとともに重要な景観資産でもある市内の桜を次代に引き継いでいくため、平成27年度に開催する「さくらフォーラムin上越」に向け、基調講演講師・パネルディスカッション参加者の調整や告知チラシの作成、同時開催する桜に関わる市民活動団体紹介パネルの募集などを行いました。



## ■ 広報宣伝事業

### 総合パンフレットの作成

高田開府400年を市内外に広くPRするとともに、高田開府400年祭をはじめとする各種記念事業への来訪を呼び掛けるため、総合パンフレットを作成し、市内の全世帯や市内公共施設、上越市の姉妹都市・交流都市等に配布したほか、市外での観光PRイベントにおいて来場者に配布しました。

■作成部数：120,000部



### 高田姓の優待による宣伝

全国の「高田さん」を対象に開府400年を迎える高田への来訪を呼びかけるとともに、高田開府400年を全国にPRするため、お申込みいただいた「高田さん」全員に、市内協賛店で利用可能な割引パスポートを発行したほか、抽選で宿泊50%割引券を進呈しました。また、7/5(土)、7/6(日)の城下町高田わくわく“楽市”2014会場へご来場いただいたパスポート持参者に限定Tシャツをプレゼントしました。

■優待期間：平成26年7月4日(金)～平成27年3月31日(火)

※宿泊50%割引券は7月4日(金)～7月6日(日)のみ有効

■申込人数：128人

■協賛店数：56店舗

■利用実績：宿泊50%割引券 7人(当選者30人のうち)



### UX新潟テレビ21特別番組「高田開府400年・いま咲き誇る歴史と文化」

葛西誠司氏(元NHKアナウンサー)が番組ホストとなり、高田開府400年の歴史やゆかりのスポットを紹介する特別番組を制作・放映しました。

■放送日：平成26年6月28日(土)

■会 場：高田公園ほか



### テレビ・ラジオを通じた「高田開府400年祭」等スポットCMの放送

7月4日(金)～7月6日(日)に開催する「高田開府400年祭」や10月4日(土)～11月16日(日)に開催する高田開府400年記念特別展「越後の都・高田と徳川家康の血族」への誘客を図るため、テレビ、ラジオを通じてスポットCMを放送しました。

■放送期間：高田開府400年祭…平成26年6月28日(土)～7月5日(土)

高田開府400年記念特別展…10月4日(土)～10月19日(土)

■放 送 局：テレビ…BSN、NST、Teny

ラジオ…BSN、FM新潟、FMPort



### その他広告宣伝

高田開府400年を市内外に広くPRするため、各種媒体を使用して情報発信を行いました。

- ・新潟日報編集特集「上越みらい新聞」広告出稿
- ・高田開府400年PR用吊り下げフラッグ、のぼり旗制作 など

## ■ 高田開府400年記念市民活動支援事業

高田開府400年に際して、全国に本市の魅力を発信し交流人口の拡大を図るため、記念事業を自主的に企画・運営する市内の団体等に補助金を交付し、活動を支援しました。

### ■ 活動を支援した団体名及び事業名

No.	事業の名称	団体名
1	郷土の偉人前島密翁を顕彰する講演会および前島密一代記展	郷土の偉人前島密翁を顕彰する会
2	高田開府400年サポータークラブ事業	観援隊
3	春風亭昇太「高田城を語る」講演会事業	白鳥上越後援会
4	高田開府四百年祭記念門建立事業	しゅしゅクラブ
5	「北辰塾」たかだヒストリア400事業	くびき郷土歴史研究懇話会
6	祝 高田開府400年「城下町高田はお江戸でござる」公演とお馬出し一座練り歩き事業	お馬出しプロジェクト
7	高田開府400年記念 謙信ご当地グルメフェア開催事業	上越の食を考える会
8	開府400年ランチョンマット共同使用事業	高田開府400年を盛り上げる飲食店の会
9	高田開府400年 食と酒のおもてなし事業	高田おもてなしの会
10	人形浄瑠璃「山椒太夫」公演事業	山椒太夫高田世界館公演実行委員会
11	高田開府四百年PR事業「JRで来ないや。地酒やるでね。」事業	高田旅館組合
12	小木開港400年祭イベント参加で高田開府400年宣伝事業	特定非営利活動法人上越市民謡協会
13	「高田開府400年記念 越後高田の刀剣展」事業	久比岐愛刀会
14	香道文化と香席体験学習事業	香扇会
15	松平忠輝ヒーロープロジェクト事業	(公社)上越青年会議所
16	「耳で聞く高田開府400年～高田城と高田城下町」CD製作・配布事業	(公社)上越市有線放送電話協会
17	高田開府400年記念 上越市小学生親善相撲大会事業	上越市相撲連盟
18	高田開府400年記念 旧高田藩榊原家御国附(随伴)寺院「お宝展」事業	(公財)旧高田藩和親会
19	地元出身プロ棋士 佐藤昌晴九段指導碁会 事業	佐藤昌晴九段後援会
20	直峰城跡及び周辺道の案内板設置事業	直峰城跡保存会
21	祝 高田開府400年祭記念茶会 事業	上越茶道会
22	ほくほくウォーク事業	ほくほくウォーク実行委員会
23	高田開府400年記念 上越武道大会事業	上越武道連盟
24	6年1組PTA活動「このとき このまち」事業	上越教育大学附属小学校 6年1組PTA
25	高田綺で繋ぐ～高田開府四百年祭 おもてなし事業～	城下町高田花ロード実行委員会
26	「墨のチカラ」プロジェクト事業	「墨のチカラ」プロジェクト実行委員会
27	「第10回久比岐能」公演事業	久比岐能実行委員会